

発言No.

2

受付No.

15

令和2年11月19日

10時10分 受付

一般質問発言通告書

議席番号18番

氏名 道下文男

答弁を求める者
(○をつける)

市長

教育長

監査委員

選挙管理委員会委員長

農業委員会会長

固定資産評価審査委員会委員長

公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 「住みたい 住んでよかった 魅力いっぱい 元気な浜田」の推進について

(1) 人口減少を踏まえた地域活性の新戦略について

- ① 人口減少の急激な進行に新型コロナが追い打ちをかけており、地域コミュニティの崩壊を危惧する。市の現状認識を問う。
- ② 「公民館をまちづくりの拠点とする」という地域活性への新戦略の狙いを問う。

(2) 空き家対策について

- ① 空き家が右肩上がりに増え、まちづくりへの弊害を心配する。市の現状認識と対策を問う。

(3) 道路環境の整備について

- ① 市民に浜田市に何がしてほしいかと聞くと、道路や側溝の改修・整備要望が一丁目一番地である。市の現状認識を問う。
- ② 昨今の社会情勢の中、田んぼや畑、山などの荒廃が進み、隣接する住居や道路も劣悪な環境に陥っている。市の現状認識と対策を問う。

2 学校教育でのコロナ対策について

- ① 児童・生徒のコロナ感染が全国で発生している。浜田市での対応を問う。
- ② インフルエンザの流行期を控えての児童・生徒のコロナ感染対策を問う。

3 医療体制の充実について

- ① コロナ禍で病院経営が悪化し、医療体制の弱体化が危惧されていると聞く。市の現状認識と対策を問う。

4 水産業の振興について

- ① 基幹産業である漁業の活性へ、いち早い「国の漁船リース事業」の取り組みを望むが、現状認識と対策を問う。